

親鸞は京都で生まれ、9歳で得度し20年間にわたり



親鸞聖人

今回は浄土真宗本願寺派と真宗大谷派についてです。どちらも始まりは同じく、親鸞聖人が宗祖になります。

お墓の豆知識〈3〉

それでは春号スタートです☆
 参りをお勧めします。



みなさん、こんにちは♪
 今シーズンの雪は降り始めも落ち着くのも早かったですね。2月なのに3月かと思うような穏やかな日もありました。
 さて、霊園の雪融け状況は例年より2〜3週間ほど早いペースで進んでいるようです。濡れた石は滑りやすいので、ケガ防止のために雪が消えてからのお墓参りをお勧めします。

彫刻家・鈴木正治の世界

青森市を拠点に制作活動をしていた彫刻家・鈴木正治氏の展示会が青森県立郷土館にて開催されております。

鈴木氏は以前のカムカムはっぴいで取り上げたこともあります。青い森公園にある新町小学校を偲ぶ像「思い出の記」や青森県総合社会教育センターにある「わ」の彫刻などで、県民にとって馴染みの深い彫刻家です。

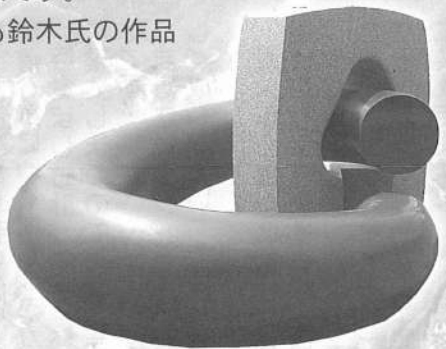
先代の社長からのご縁もあり、当社にも鈴木氏の作品がいくつかございます。郷土館の展示会とは別になりますが、堤本店にて作品を展示します。

高さ3mほどある大きな石板に彫刻したものなど、是非間近でご覧になっていたいただきたい作品ばかりです。

3月21日のトークショーには、当社の番地もパネリストとして参加します。



新町小学校を偲ぶ像
 青い森公園
 「思い出の記」
 (当社工場で制作)



社会教育センター「わ」



「ウゴカス」
 (当社に展示)



開催場所 青森県立郷土館 特別展示室(大ホール)
 開催期間 平成27年3月14日(土)～4月20日(月)
 開館時間 9:00～17:00(会期中は無休)
 観覧料 一般310円 高校・大学生150円
 中学生以下は無料。障がいのある方は免除。
 上記料金で常設展も観覧できます。

記念講演会(リレートーク)
 「語ろう鈴木正治ワールド」
 日時 平成27年3月21日(土・祝)
 13:30～15:00
 料金 無料・事前申込み不要

※ご住所やお名前に変更はございませんか?ご逝去された方のお名前でご届いている場合などはご連絡くださいませ。

比叡山で修業を続けます。しかし、悟りの道を見いだせず、比叡山を下り

浄土宗の宗祖である法然上人のもとを訪れ、専修念仏(他の行をせず、ただひたすら念仏だけを唱える意)の教えに触れ入門することとなりました。

その後、念仏禁止令による流罪や結婚などを経て、流罪が許された後、家族を伴って関東で布教を始め念仏の教えを広めました。

晩年は京都へ帰り、盛んに執筆活動を行い90歳で往生されました。

親鸞の死後、第八世の蓮如によって衰微していた教団が再興をはたし、巨大教団へと発展したため大名や他宗派からの弾圧をうけます。

織田信長の本願寺攻略に始まり、時の権力者に翻弄され西本願寺(浄土真宗本願寺派)と東本願寺(真宗大谷派)に分かれますが、宗勢は衰えることなく現在に至ります。

ご本尊は阿弥陀如来(阿弥陀様)です。



阿弥陀如来

お墓には「南無阿彌陀佛」のほか「俱会一処」と刻むこともあります。

南無阿彌陀佛

俱会一処

「俱会一処」とは阿弥陀経の中の言葉で「俱に一つの処で会いましょう」ということです。

「この世との別れがきても、先に極楽浄土へ往っているご先祖や親しい人たちに会える」という死後に希望を与える言葉です。

月見野花店

ただいま、春に向けて準備中の月見野花店です。今年には雪融け状態を見ながらではありませんが、4月中旬頃のオープン予定でございます。

今年もお花のお買い上げ500円につきスタンプ1個、スタンプ10個で500円の割引券としてお使いいただけるカードをご用意しております。

有効期限が無く、去年のスタンプカードも引き続きお使いいただけますので、お持ちの方は是非ご利用くださいませ。

皆様のご来店、心からお待ち申し上げております。



ほのぼの育児日誌

スタッフのじゆいの

早いもので、4月から息子が小学生になります。年少の初めはグズグズしながら通い、年中になると自分のことを「俺」と言い始め、年長では縄跳びの練習をして、頑張り屋な一面も見せるようになってきました。

親の見ていないところで成長すると聞きますが、本当にそうだなあと思うことが増えた気がします。

小学校に入ると始業時間が2時間ほど早くなるので、生活がガラリと変わります。

目覚まし時計が鳴ると、止めてまた寝てしまおうので入学式までになんとかしたいものです。

まだまだランドセルに背負われていますが、遅く成長していつてほしいです☆

娘は年小さんになります。園生活に慣れ、絵を描いたり工作をするなど好きなことも出てきたようで、作品を持ち帰ってくると得意気に「これ作ったのー!」と見せてくれて、何を使っただろうやっとなりました。

そうそう、家では幼稚園ごっこをします。先生役はもちろんな娘♪朝会で出席をとり、本を読んでくれて、オルガンの弾き真似をして帰りの会を始めると出席ノートを返してくれます(笑)どことなく担任の先生に似た話し方になるので面白いです。



春からは1人で幼稚園に通うことになるので嫌がらないか少し心配...

小さいランドセルがあるので、「お兄ちゃんと学校行くー!」と言わなければいいなあ。

編集後記

雪が融け始め、番地銘石も工事に向けて試運転中です。

お墓のことで気になることがございましたら、おもて面のフリーダイヤルまでご連絡くださいませ☆